【臨床研究名】

歯科領域の抜歯における抗菌薬投与の必要性

【目的】

歯科治療をされる場合、抗菌薬が投与されることがあります。感染リスクを伴わない抜歯を行う場合、抗菌薬が投与されないことがあります。そこで今回、抗菌薬が投与されない場合の影響について調査を行い、抗菌薬投与の必要性について検討します。

【対象患者・期間】

２０１２年１月～２０１６年１２月の間に歯科治療を行い、普通抜歯を行った患者さん

【方法】

・経口抗菌薬の有無、種類

・手術後の再感染の発生状況

・検査日（生化学検査・一般検査）

・性別　・年齢　・併用薬　・疾患名等

上記項目を調査します。

【個人情報の取扱い】

個人を特定できる情報の取扱いには、十分注意し、匿名化を行います。また、この研究結果を公表する(学会発表や学術雑誌への投稿)場合も、個人を特定できる情報は、含まれません。

【倫理審査】

医学部倫理委員会承認日：　平成29年　　月　日

【利益相反】

この研究において開示すべき利益相反はありません。

【この研究に同意されない場合】

この研究に同意されない方は、下記までご連絡ください。

【連絡先】

新潟大学医歯学総合病院　薬剤部

担当：吉田　謙介　電話：０２５－２２７－２７８６